

(模式第2号)

令和5年3月1日

## SDG s 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市寺内字神屋敷295-37  
 名称 トヨタカローラ秋田株式会社  
 代表者 代表取締役社長 伊藤 哲充

**トヨタカローラ秋田株式会社** は、SDG s の内容を理解し、SDG s 達成に向けた方針及び取組みを次の通り宣言します。

### SDG s 達成に向けた取組み方針等と目指す姿

私たちは、すべての人に移動の自由と楽しさを提供することを目指し、法を遵守し、すべてのステークホルダーを重視した事業活動に取り組み、移動インフラを通じて地域環境、地域社会の持続可能な発展に貢献します。

3面側 (主な分野に☑)	SDG s 達成に向けた 重点的な取組み	2030年に向けた 指標	重点的な取組み及び 指標の進捗状況  (*初回記入不要1年ごとに要報告) 初回登録年月日: R4年3月18日	関連する主な SDG s ゴール (最大3つ)
☑経済 ☑社会 □環境	交通事故死傷者ゼロ 社会の実現	・安全技術対応車種（トヨタサポカー）の普及拡大 ・ドライブレコーダー（純正品および自動車保険特約）の普及拡大	カローラドラレコ販売実績 273→160 前年比55% 保険特約ドラレコ実績 53→100 前年比188% 計326→260 前年比80%	3・9・11
□経済 ☑社会 ☑環境	社会・地域課題解決、 活性化への貢献	・電動車の普及拡大によるCO2排出量の削減 ・給電車両の普及拡大、災害時における給電車両の優先貸出 ・人の移動（モビリティ事業）を通じた秋田県の活性化	・カローラ13店舗にプリウスPHEVを完備 災害時における ・移動型店舗（SHOP STOP）を通し活性化 登録事業者数19事業 出店場所登録15SP	9・11・17
☑経済 ☑社会 □環境	働き甲斐の向上による 成果の実現	・ワークライフバランス、D&I,女性活躍推進 ・全スタッフ残業ゼロ ・全員参画「オフサイトミーティング」の開催	・カローラ13店舗 前年総残業h630h 今年総残業h2160h と増の結果になった ・全店舗で週1回「オフサイトミーティング」を実施継続中	3・5・8

（様式第2号）

令和 5年 3月 1日

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市寺内字神屋敷295-37  
名称 トヨタカローラ秋田株式会社  
代表者 代表取締役 伊藤 哲充

### トヨタカローラ秋田株式会社

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

### SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

私たちは、すべての人に移動の自由と楽しさを提供することを目指し、法を遵守し、すべてのステークホルダーを重視した事業活動に取り組み、移動インフラを通じて地域環境、地域社会の持続可能な発展に貢献します。

3側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告)</small> 初回登録年月日：R 年 月 日	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	ステークホルダーと共に 健全な社会の実現	・リサイクルやリユースによる新たな商品開発 ・ステークホルダーと共にスポーツ教室の開催や観戦による地域貢献		4・8・12
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	社会・地域課題解決 活性化への貢献	・給電車両の普及拡大、災害時における給電車両の優先貸出 ・人の移動（モビリティ事業）を通じた秋田の活性化		9・11・17
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	働き甲斐の向上による 成果の実現	・ワークライフバランス、D&I、女性活躍推進 ・全スタッフ残業ゼロ ・全員参画「オフサイトミーティング」の開催		3・5・8

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	